

# 柏崎民商会報

17年5月29日

〒九四五一〇八二二  
新潟県柏崎市穂波町十三番二十二号  
TEL (〇二五七) 一三一一九九七 (代)  
FAX (〇二五七) 二二一九三〇七

## 核兵器のない世界へ 原水爆禁止国民平和行進始まる

アメリカは1954年(昭29)3月1日、マーシャル群島ビキニ環礁で水爆実験。200キロ付近で操業していた焼津のマグロ漁船第五福竜丸は「死の灰」を浴び、乗組員の久保山愛吉さんが後日死亡。水揚げしたマグロから強度の放射能が検出。唯一の被爆国日本は広島、長崎につづき3回目の被爆。この被爆で世界にさきがけて原水爆禁止運動が始まり、民商・全商連が最初に運動を開始。1955年8月6日に広島で第1回原水爆禁止世界大会が開催。

国民平和行進は1958年、第4回世界大会(東京開催)をめざして被爆地広島から始まり、今年で60周年を迎え、8月の原水爆禁止世界大会に向け、全都道府県を結ぶ11幹線コースで始まっています。7月には国連本部(ニューヨーク)で「核兵器禁止条約」採択の可能性があらわれます。柏崎は6月29日に長岡から引継ぎ、30日に上越へ引き渡し。核兵器のない世界実現へ。一緒に行進しましょう(詳細別紙)。



## 集まって話し合い相談できる体制へ 各支部等が役員先頭に奮闘中

集まって話し合い相談する活動ができる支部づくりと、共済会・婦人部・青年部は独自活動を強めようと役員先頭に奮闘中。



□西部南部上条合同支部は、5月11日に合同会議を布施三役、近藤常任理事、西村理事が参加し、新しい支部の名前や推薦本部役員選出など話し合い。後日、合同会議で決めた現在本部役員空白の西部へ、推薦役員候補の会員宅へ布施三役と局長が訪問し、本人の了解を得る。

□東部鯖北合同支部は、庭山常任理事、関根理事が中心になり、参加者の手配から当日の運営などを相談し、26日に支部合併合同親睦交流会を開催。  
次回も支部活動等を紹介しします。

## ひとりでも悩まず相談は

## 民商の「商売なんでも無料相談会」へ

5月から、会員さんや読者を含め、ご商売のなんでも無料相談開始。主な内容。  
◇会員(36歳)から住宅ローン借換と借入  
◇会員(61歳)から複数の借入の一本化  
会外の業者へお気軽に宣伝下さい。

## 6月の弁護士無料法律相談は7日

5月の相談者は3人。内容は「名義貸し」「金銭トラブル」「土地問題」です。



予約制になります。どんな些細な事でも遠慮なくご相談下さい。弁護士が丁寧に対応します。希望者は民商事務所まで連絡下さい。